

船舶検査証書

第2-149号

船種及び船名	船舶番号、船舶検査済票の番号又は漁船登録番号	船籍港又は定係港
汽船 第八舞鶴丸	第220-21237号	新潟県村上市
総トン数又は船舶の長さ	用途	船舶所有者
19トン (15.00メートル)	引船兼交通船	株式会社加藤組 船舶借入人 有限会社ヤマナカダク

航行区域又は従業制限

(国際航海に従事する船舶にあつてはその旨)

沿海区域

- ただし、
- (1) 新潟県三面川右岸突端から290度に引いた線と、同県新潟市を経て、同県新信濃川右岸突端から290度に引いた線の間における本州の海岸から10海里以内の水域、
 - (2) 本州、北海道、西国及び九州並びにこれらに附属する島でその海岸が沿海区域に接するものの各海岸から各海里以内の水域、並びに、
 - (3) 船舶安全法施行規則第1条第6項の水域に限る。

最大 乗 員	旅客	引船の場合	0人	交通船の場合	11人
	船員	引船の場合	1人	交通船の場合	1人
	その他の乗船者	引船の場合	11人	交通船の場合	0人
	計	引船の場合	12人	交通船の場合	12人

制限汽圧

その他の航行上の条件

有効期間

令和12年 3月28日 まで

船舶安全法第9条第1項の規定により交付する。

令和 6年 3月29日 (新潟)

日本小型船舶検査機構



件名

登録済み

更新

船 体	船 質	検査済票の番号		第220-21237号	
	主 要 目	長さ(L)	13.00 m	船の長さ(L)	m
		幅(BR)	5.28 m	船の幅(B)	m
		深さ(DR)	1.49 m	船の深さ(D)	m
	全 長	1.4 m以上 2.0 m未満	総トン数	19.0	
製 造 者 名	南永松造船所				
製 造 者 型 式		製 造 番 号			
予 備 検 査 番 号		船 体 識 別 番 号		JP-MLIT-0137482B	
機 関	機関の種類	船内機	製 造 者 名 (株)新潟鉄工所		
	製 造 者 型 式	6NSD-M		製 造 番 号	18920
	予 備 検 査 番 号	-JG-T-89128		主 機	
	連続最大出力	257.40 kW	330.0 PS	連続最大回転数	1180 rpm
	機関の種類	船内機	製 造 者 名 (株)新潟鉄工所		
	製 造 者 型 式	6NSD-M		製 造 番 号	18575
	予 備 検 査 番 号	-JG-T-8871		主 機	
	連続最大出力	257.40 kW	330.0 PS	連続最大回転数	1180 rpm
	機関の種類		製 造 者 名		
	製 造 者 型 式		製 造 番 号		
予 備 検 査 番 号		ス ー ー			
連続最大出力		kW	PS	連続最大回転数	rpm
軸	プロペラ軸	材料 SUS			
		径 120.0 mm			
中 間 軸		材料 ST440A			
		径 114.0 mm			
法定1号の無線電使用 不要					

船舶検査済票の番号 第220-21237号


船 舶 検 査 手 帳

令和 6年 3月29日 交付

日本小型船舶検査機構



(1) 検査の時期及びその執行の記録

検査の時期	検査の種類	記事	検査執行年月日 及び事務所
令和 6年 5月 2日から 令和 6年 8月 2日まで	第5回 定期検査	繰り上げ検査執行した。 航行区域変更 最大搭載人員変更	令和 6年 3月29日 新潟支部 
令和 8年12月28日から 令和 9年 6月28日まで	第一種 中間検査		

(2) 無線電信等の施設の免除に関する記事

船舶情報

- ◆ 第1回定期検査 平成13年 4月 3日 新造 進水年月 平成13年 4月
- ◆ 本船は、有効な無線設備（国際VHF）を有しているので小型船舶用救命浮器を省略した。
- ◆ 本船は、沿岸小型船舶の設備のうち小型船舶用火せん1個の代替物として携帯電話の備付けを認めた。